



京都府教育振興プランに基づく
取組状況等まとめ(別冊)
【取組概要編】

1. 質の高い学力をはぐくむ

子どものための京都式少人数教育

小1、小2

- 35人学級の実施(国による定数措置)
- 小学校低学年指導充実(非常勤講師を配置)

小3～小6

- 国による定数措置に加え府独自に教員を配置し、少人数授業、チームティーチング、少人数学級から市町村が選択可能

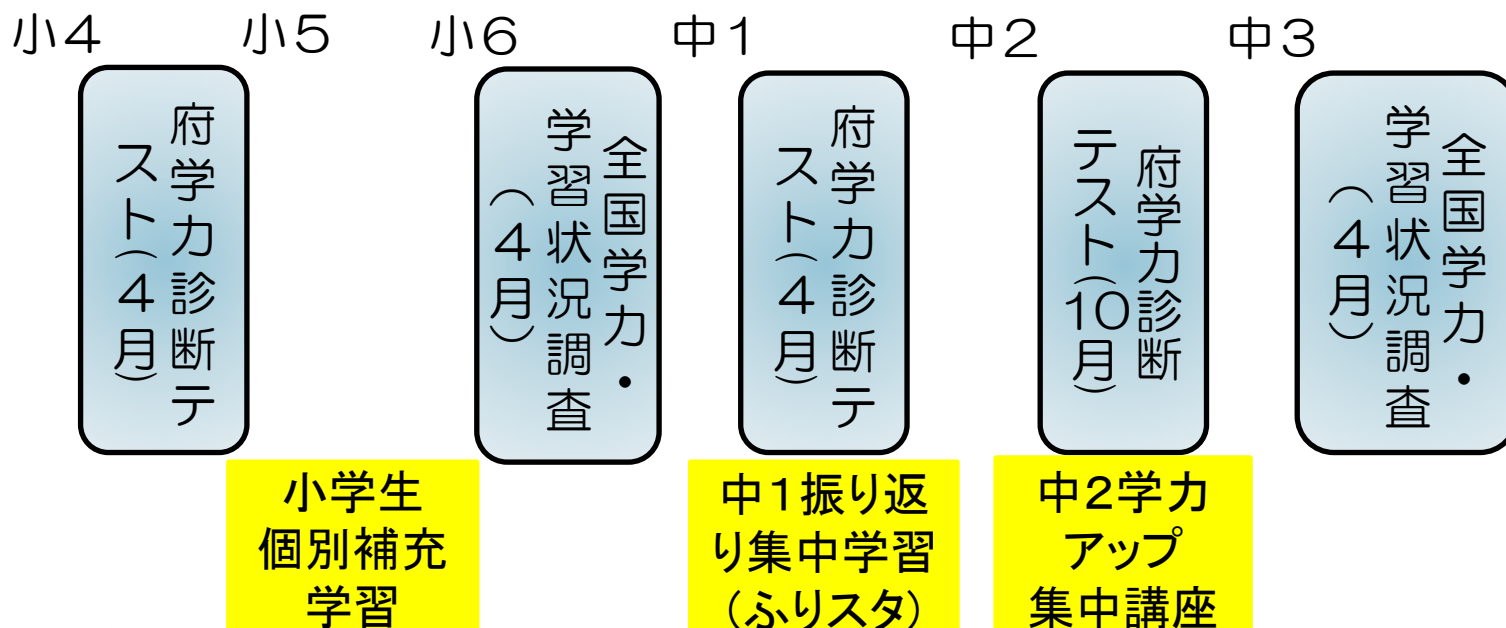
中学校

- 国による定数措置に加え府独自に教員を配置し、35人を超える学級規模の解消 又は 習熟度別授業が可能な教員を配置(23年度～)

学力向上への取組

＜主な取組＞

- ・府学力診断テストの実施学年を小6から中1に変更(25年度～)
- ・中2学力アップ集中講座(25年度～)
- ・小学生個別補充学習実施事業(27年度～ 小学5年生)



子どもの学力伸長を把握するだけでなく、授業改善や校種間連携にも活用



2. 規範意識や人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ

「京の子ども明日へのとびら」の活用

京都府独自の「心の教育」

学習資料集・実践事例集

<内容>

京都ゆかりの文化人や学識経験者など51名の執筆陣による
生き方メッセージと京都の子ども
たちが、夢や願いを込めて書いた
作文 等



道徳の時間をはじめ様々な時間で活用

高校生伝統文化事業

＜主な取組＞

日本や郷土の伝統文化を尊重する態度を育成するため、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典などをととした伝統文化の学習を全ての府立高校で実施（23年度～）



3. たくましく健やかな身体をはぐくむ

体力向上への取組

<主な取組>

- ・京都府独自の指標を作成し、体力・運動能力向上を図る。

小3・小4

・京の子ども元気なからだスタンダード

小5・小6

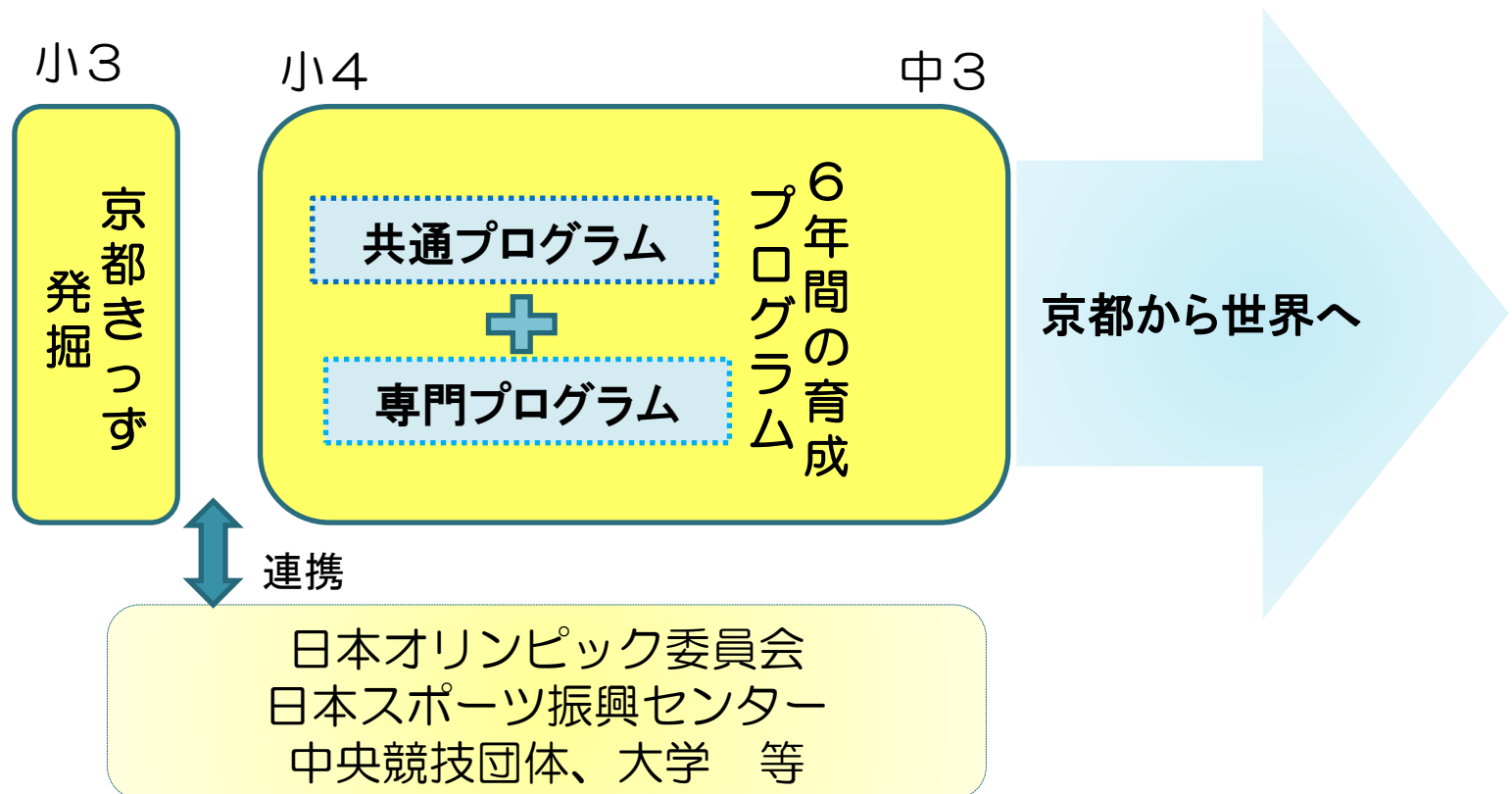
・京の子ども元気なからだスタンダード
PLUS⁺



- ・「スタンダード実技研修会」を開催
- ・体育授業等における先進的な取組を進めるため、プロジェクト実践校を指定し、出前授業を実施 等

京の子どもダイヤモンドプロジェクト

- ・バドミントン、フェンシング、カヌー種目において、日本代表のアスリートとして国際大会でのメダル獲得を目指す
- ・確固たる考えと行動力を持ち、スポーツを通じて世界に京都を発信できる若人の人材育成を目指す(24年度～)





4. 一人一人を大切にし、個性や
能力を最大限に伸ばす

京都フレックス学園構想

○従来の全日制・定時制高校の概念を超える新しいスタイル

- ・卒業年数(3年・4年)を入学後に自由に選択

○いつでも誰でも学べるフレキシブルな教育内容

- ・多様な科目等の設定
- ・実習・体験型の科目を多く設定

○外部機関とつながるトータルサポート

～学習・就労・自立支援

- ・カウンセラー等による学習・進路相談
- ・民間力を活用した自立支援プログラム



○府立清明高校(京都市北区)の開校

- ・平成25年9月 開設準備室設置
- ・平成26年9月 府立清明高校設置
- ・平成27年4月 同開校

府立高校の魅力づくり

・「府立高校特色化推進プラン」に基づき、全府立高校が特色化を進め、生徒の個性や能力を最大限に伸ばす教育実践を実施(24年度～)

スーパーサイエンス
ネットワーク京都

- ・大学連携・共同研究
- ・海外の理数系トップ校との国際交流等

スペシャリストネッ
トワーク京都

- ・高校生カンパニーの創設
- ・サポートカンパニーなどによる、未来のスペシャリスト育成 等

グローバルネッ
トワーク京都

- ・論文カススキルアップ講座
- ・グローバルネットワーク交流会 等

京都フロンティア校

- ・地域連携・地域貢献
- ・ICT活用 等

特別支援教育の取組

地域支援

- ・スーパーサポートセンター設置
- ・全特別支援学校に地域支援センターを設置

高校

- ・聴覚に障害のある生徒に対応した学習補助システムの研究(27年度～)

特別支援 学校教育

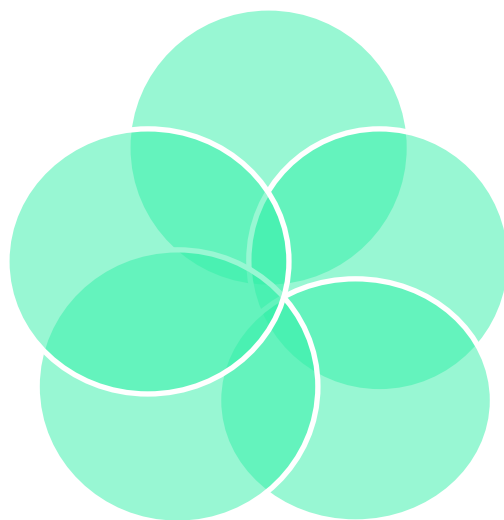
- ・ボランティア活動の推進
- ・文化やスポーツの機会創出と地域交流
- ・医療的ケア体制充実
- ・校務の情報化の推進

職業教育の 充実

- ・ふれあい・心のステーション
- ・ハローワーク等と連携・作業学習用教材の整備

研究

- ・インクルーシブ教育システムの構築等に係る実践研究





5. 社会の変化に対応し、よりよい社会の構築に貢献できる力をはぐくむ

府立高校生グローバル チャレンジ500事業 (24年度～)

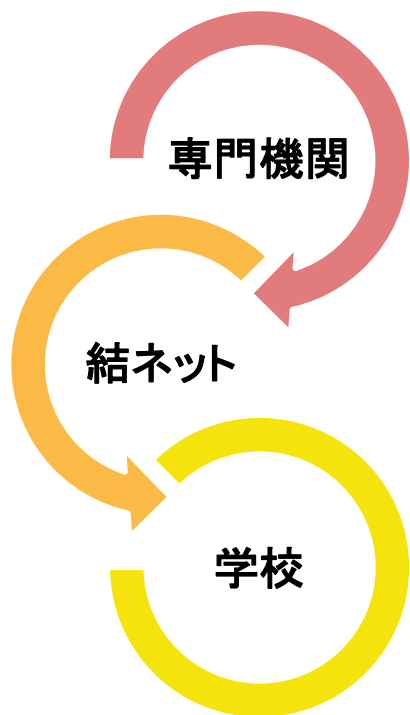
＜主な取組＞

- ・英国エディンバラカレッジでの語学研修費用の一部補助
- ・オーストラリアでの語学学習を始め、海外で様々なことにチャレンジするための留学費用の一部補助
- ・1年間の海外長期留学に必要な経費の一部補助



結ネットKYOTOの活用

児童生徒が専門家から社会の仕組みを学べるよう、弁護士会、検察庁などと連携した「結ネットKYOTO」を設置し、出前授業を実施（23年度～）



<出前授業テーマ例>

日本銀行京都支店 「お札のヒミツ～お札の一生」 等

京都弁護士会 「弁護士の仕事とは」 等

京都地方検察庁 「司法の役割、刑事裁判のルール」 等

京都新聞社 「ニュースの価値」 等

多くの学校が出前授業を活用し、工夫した取組を展開している。



6. 学校の教育力の向上を図る

心のサポート推進事業 ～ネットいじめに対する対応～

保護者用啓発リーフレット

- ・学校非公式サイトの監視
- ・ネットいじめ通報サイトを設置

- ・24時間対応の電話相談
メール相談、来所相談

- ・ケータイやスマホの利用についての
啓発リーフレットを配布

保護者のみなさまへ

家庭で話そう!

ケータイ&スマホの利用について
～SNSの危険性～

「子どもたちの利用実態、ご存知ですか？」

「小・中学生にケータイ・スマホは、本当に必要でしょうか？」

「高校生なら、まかせておいて大丈夫ですか？」

まず、家庭でしっかりと話し合しましょう。

※スマートフォンをスマホと表記します。

子どもにケータイ・スマホを持たせる必要があるならば、保護者の責任として

- ◆利用目的を決めるとともに**有害情報などの危険性**についてしっかり話し合しましょう。
- ◆有害情報にはアクセスできないように**フィルタリングサービス**を利用しましょう。
- ◆家庭で使用する**ルール**を決め、**マナー**について話し合しましょう。

PTA等の研修会でもご活用ください

集まれ未来の教員サポート事業

学生ボランティア

- 教員志望の学生によるボランティア

教員養成 サポートセミナー

- 教員志望の大学3年生を対象としたインターンシップ

教師力養成講座

- 京都府教員志望者に対する実務研修・講義等



優秀な人材の確保に効果

○教員サポートセミナー受講者の京都府教員採用選考試験
受検率 57.1% 合格率52.5%

○教師力養成講座修了者の京都府教員採用選考試験合格率 70.0%
(いずれも平成27年度採用選考試験)



7. 安心・安全で充実した教育の 環境を整備する

府立学校校舎等の耐震強化対策

＜主な取組＞

- ・27年度に残る全棟で耐震強化対策に着手
- ・28年度末までに耐震化率100%達成(目標)



耐震補強工事の様子(府立網野高等学校 特別教室棟・教室棟)

「いのちを守る「知恵」をはぐくむために ～学校における安全教育の手引～東日本大震災の教訓を踏まえて」の活用

＜主な取組＞

- ・講習会を開催し、実効性のある学校安全計画や危険等発生時対処要領の作成や見直しについて研修(24年度～)
- ・教職員携行版を全教職員へ配布(24年度～)
- ・通学路を含めた学校の安全点検の実施(24年度～)





8. すべての教育の出発点である家庭教育を支援する

家庭教育支援事業

＜主な取組＞

- ・家庭教育資料「親の学び 一人で悩まないで」を活用
- ・全教育局で家庭教育に係る指導者研修やフォーラム、講座等を開催

各教育局の取組例

乙訓

- ・親育ネット乙訓、親学びフォーラムの開催 等

山城

- ・子育てサポータースキルアップ講座 等

南丹

- ・南丹子育てフォーラムの開催 等

中丹

- ・はぐくみナビゲーションの開設 等

丹後

- ・子育て支援ファシリテーター研修会を開催 等

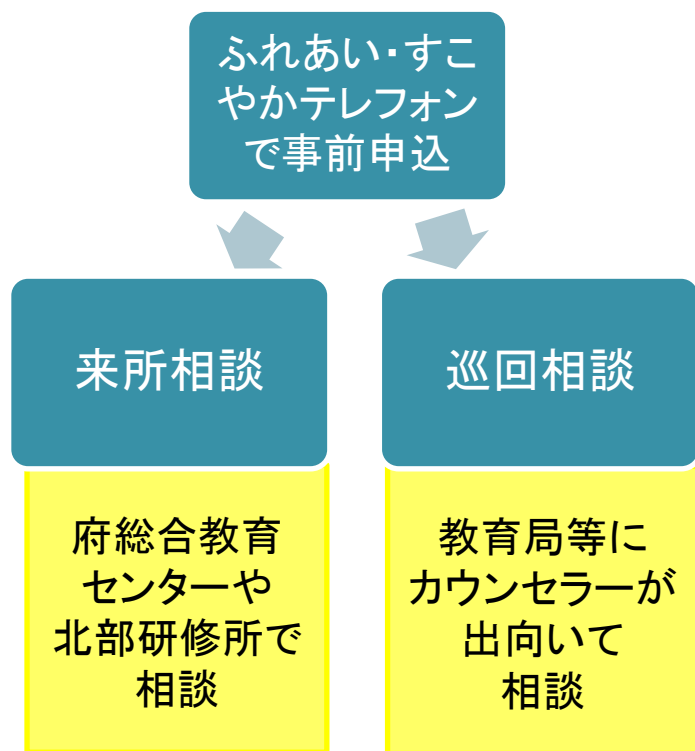


「親の学び 一人で悩まないで」
26年6月発行

家庭教育カウンセラー巡回相談事業

<主な取組>

家庭教育に関する悩みや不安を抱く保護者等に対して適切なアドバイスを行えるよう、家族関係や幼児・児童、青年期についての専門的な知識や経験を持つ臨床心理士を「家庭教育カウンセラー」として配置



<延べ相談件数>



<相談例>

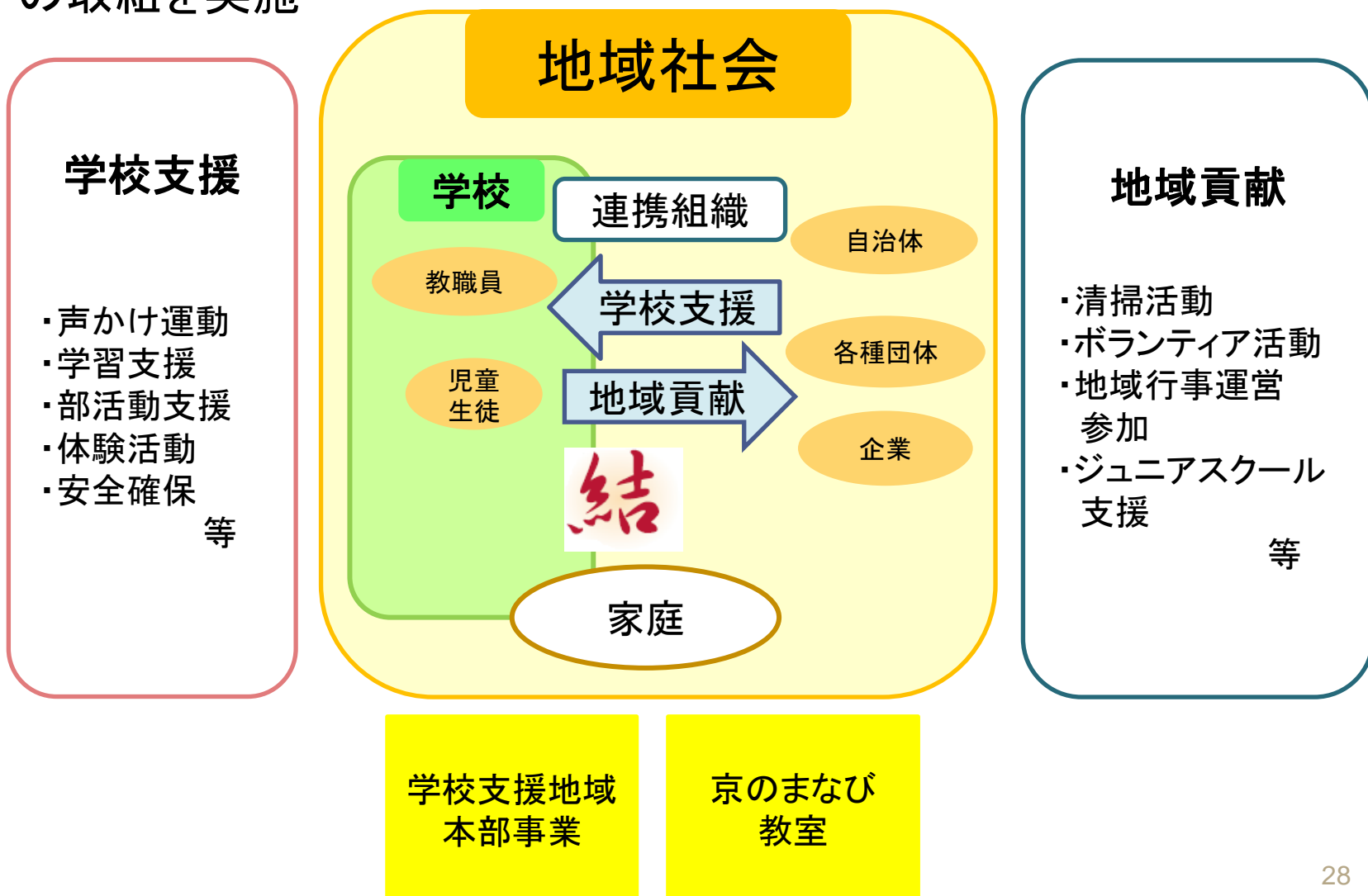
- ・子どものしつけについて悩んでいる
- ・子育てについて不安である 等



9. 地域社会の力を活かして子どもをはぐくむ環境をつくる

地域全体で子どもをはぐくむ取組の推進

地域の方々が学校を支援し、学校が地域貢献をする、双方向の取組を実施



京のまなび教室

放課後や土曜日に学校や公民館などで、小学生を対象に地域の方々の協力を得ながら、子どもの安心・安全な居場所づくりと子どもの体験活動を実施

＜主な取組＞

- ・障害のある子どもと障害のない子どもが共に行う体験・学習活動の促進
- ・大学教授・専門技術者等の「特別講師」の派遣をコーディネート
- ・事業関係者の資質の向上や情報交換等を図るため、指導者等研修を実施



京まなび教室「たけのこ掘り」
長岡第三小学校



京まなび教室「野菜みこし」
平屋小学校 由良川教室



特別講師派遣事業特別講師派遣事業笠置町
かさぎ・まなび塾 京の伝統文化教室



10. 生涯学習社会の実現に向けて学習環境を充実させる

郷土資料館の活用

<出前授業>

山城・丹後郷土資料館の担当職員が、学校等に出土品や民具などを持参して出向き、山城・丹後の文化財や昔の生活に触れる出前授業を実施

<取組例>

- ・出土した土器、復元した銅鐸等に触れての歴史学習
- ・火と食の文化史体験実習 等

学校では社会科や国語科等で
出前授業を活用

<丹後郷土資料館のリニューアル>

丹後地域の歴史・文化発信の拠点施設となるよう、全面改築検討
(27年4月 展示・周辺施設等の部分整備)

るり溪少年自然の家の活用

＜主な取組＞

- ・防災教育及び地域の絆作りを推進する「防災キャンプ」
- ・障害のある子どもと障害のない子どもが共同生活を体験する「みどりキャンプ」
- ・不登校傾向にある子どもが自然の中で様々な体験をする「ふれあい宿泊学習」等

＜施設の充実＞

- ・子どもの体験活動充実等を図るためのクラフト棟を新設(25年度)
- ・安心・安全に利用できるよう老朽化改修、バリアフリー化(25年度)

